

## 心臓血管外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 悪性腫瘍を合併した症例に対する腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術の適応についての検討

[研究機関] 北海道医療センター

[研究責任者] 川崎 正和 心臓血管外科医長

[研究の目的] 悪性腫瘍を合併した患者さんに対する腹部大動脈瘤ステントグラフト内挿術の適応についての検討。

### [研究の方法]

#### ● 対象となる患者さん

悪性疾患を合併した腹部大動脈瘤ないしは腸骨動脈瘤の患者さんで、平成 20 年 5 月から平成 26 年 8 月の間にステントグラフト内挿術を受けた方。

#### ● 利用するカルテ情報

- ①年齢
- ②性別
- ③動脈瘤径
- ④合併悪性疾患の診断名
- ⑤合併悪性疾患のステージ分類
- ⑥生存期間
- ⑦死亡症例については、その原因疾患
- ⑧初期手技（ステントグラフト内挿術）成功の有無
- ⑨術後合併症の有無及び内容
- ⑩遠隔期におけるステントグラフト開存の有無
- ⑪遠隔期における動脈瘤径拡大の有無
- ⑫遠隔期におけるエンドリーグ（動脈瘤内への血液漏出）の有無

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。